

2018年10月29日

四国アイランドリーグplus

事務局長 田室 和紀

フェニックス・リーグ最終戦 IL選抜 – 東北楽天 試合結果

みやぎフェニックス・リーグに参加しているIL選抜は、10月29日(月)宮崎市の生目の杜運動公園第2野球場で、東北楽天ゴールデンイーグルスと対戦しました。

試合は、2回表に先制を許します。IL選抜は、2回から5回まで毎回ランナーを出しますが、ヒットが繋がらず得点に結びつけることが出来ません。4回表にも追加点を許しますが、5回以降は森崎(香)、石井(高)、河津(愛)がそれぞれ無失点に抑えます。9回裏、若原(高)がヒットで出塁しますが、後続が倒れ0-7で敗戦となりました。

本日の試合で全日程を終え、IL選抜は4勝11敗3分けの戦績で、2018年のみやぎフェニックス・リーグを終了致しました。

10月29日(月) 生目の杜運動公園第2野球場 観客:200人 試合開始:11:30 試合時間:2時間37分												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	H	E
東北楽天ゴールデンイーグルス	0	4	0	3	0	0	0	0	0	7	12	0
四国アイランドリーグplus選抜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0

東北楽天 : <投>渡邊佑一井手一鶴田一高梨一松井一森

<捕>山下一石原

四国ILplus選抜 : <投>又吉(香)一森崎(香)一石井(高)一河津(愛)

<捕>福田融(愛)

本塁打:岩見(E)

三塁打:松本(E)

二塁打:山下(E)、山田(E)、松本(E)

【IL選抜・吉田豊彦監督代行のコメント】

今日の試合は良いところなしの完封負けでした。後半、監督代行としてチームを見てきましたが、投手も打者も、力の差、体の大きさ、スピード、パワーなど、あらゆる点でNPB選手とのレベルの差を感じた10試合でした。この10試合の中から各選手が様々なことを感じて学び、次のステップアップに役立ててくれたらこのフェニックス・リーグに参加した意味があったと言えると思うので、今後のスキルアップに繋げてくれたら嬉しいです。最後に、フェニックス・リーグにご協力頂いた関係者の方々に感謝致します。来年もアイランドリーグを盛り上げることができるよう頑張りますので、今後ともご声援を宜しくお願い致します。

【IL選抜・福田融司選手(愛)のコメント】

試合中にはNPB選手との特別な差を感じることはありませんでしたが、試合が終わった時には結果として負けていて、勝ち切れない試合が多かったので、それぞれがチームに帰ってこのフェニックス・リーグでの経験を活かし、来年以降の自分たちの野球人生に繋げていきたいと思います。とても仲が良く、みんなが一生懸命勝利に向かっていて良いチームだったので、自分としてはこの場に来ることが出来て良かったです。このフェニックス・リーグ期間中お世話になった関係者の方々、いつも応援して下さるファンの皆さま、本当にありがとうございました。

以上

四国アイランドリーグplus運営事務局 株式会社IBLJ

<http://www.iblj.co.jp>

香川県高松市大工町7-21 HERMITビル4階

TEL087-802-1580 FAX087-802-1581 担当:市川